研究に関する情報公開文書

研究課題名	肝腫瘍の診断・治療における Fusion 超音波の臨床研究
研究期間	実施許可日～ 2018 年 12 月 31 日
研究の内容	<p>【目的】 肝腫瘍の診断・治療における CT・MRI fusion（造影）超音波について臨床研究をおこない有用性を検討し、診断・治療モダリティとしての位置づけを評価し、あらたな診断・治療 strategy を作成する。</p> <p>【方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 肝腫瘍の診断・治療に CT・MRI fusion（造影）超音波を用いた患者さん ●利用する検体、カルテ情報 <p>以下の目的でおこなわれた CT・MRI fusion（造影）超音波を retrospective に評価し、CT、MRI、超音波単独での診断能・治療支援能力と比較検討し、その有用性を検討する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①慢性肝疾患患者の肝臓スクリーニング CT で指摘された腫瘍性病変の精査（肝臓診断能） ②消化器悪性腫瘍患者の肝転移スクリーニング CT で指摘された腫瘍性病変の鑑別診断（肝転移診断能） ③CT・MRI で指摘されるも超音波で同定不可能な肝臓の超音波下治療（RFA・PEIT）支援（肝臓治療支援能） <p>【外部への資料・情報提供】</p> <p>☒ なし；自施設のみで使用 ☐ あり；登録症例のデータは、過去の病歴や検査結果を観察することにより抽出し、研究代表施設に集積します。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、病院の研究責任者が保管・管理します。</p> <p>【利用範囲】 本研究結果が公表される場合にも、研究対象者個人を特定できる情報を含みません。また、本研究の目的以外に、本研究で得られた情報は利用しません。</p> <p>【研究組織】 名寄市立総合病院（研究責任者：消化器内科 鈴木康秋）</p>

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会および研究への利用を拒否する場合の連絡先

担当者：名寄市立総合病院 副院長 鈴木康秋

住所：〒096-8511 名寄市西7条南8丁目1

TEL：01654-3-3101